

※事務事業名に【新規】の表記があるものは、H18年度から新たに開始された事業、【未実施】の表記があるものは、「これから5年間のまちづくりプラン」に位置付けが
あり、H19年度以降に事業開始が予定されている事業。
※本記載内容は、評価表作成時点（H18年8月）のものであり、その後の状況変化などにより、公表時点において実施時期や事業費等が変更になっている場合があります。

事務事業コード	133409		あり、H19年度以降に事業開始が予定されている事業。 ※本記載内容は、評価表作成時点（H18年8月）のものであり、その後の状況変化などにより、公表時点において実施時期や事業費等が変更になっている場合があります。													
事務事業名	男女共同参画施策市民オンブードによる進捗状況調査					担当部局・課	市民部 男女共同参画課					評価結果 A 上位施策に対する貢献度は高く、現行のまま継続する。 上記評価結果は、事務事業の活動状況などに関する評価に同一施策内での各事務事業の相対的な評価等を加味して総合的に評価したものです。				
事業内容	伊丹市男女共同参画計画項目進捗状況調査及び報告（決算・進捗状況照会、回答集計、ヒアリング、独自調査、報告書作成、本部会議等報告、市民フォーラム等での報告、市民と意見交換 等）					事業開始(予定)年度										
						—										
						事業終了(予定)年度 昭和27年度										
この事業の上位施策	これから5年間のまちづくりプラン	視点	支え合いでつくる「安全・安心」のまちを実現													
		項目	きめ細かな地域福祉の推進													
		施策	男女共同参画社会の形成													
⇒「これから5年間のまちづくりプラン」は、「第4次伊丹市総合計画」の後期5か年（H18～22年度）に計画的に取り組むべき具体的事業等を明らかにした事業実施計画です。 行政評価の実施にあたっては、各事務事業をこの計画体系に沿って整理しています。																
事業の目的	伊丹市男女共同参画計画の実効性の確保、男女共同参画参画施策の推進、男女共同参画に関する啓発					予算費目 (複数の費目にまたがる場合は、主な費目を表示しています。)					(款) 民生費 (項) 社会福祉費 (事項) 男女共同参画推進施策費 (目) 男女共同参画推進施策費					
事業費等の概算	平成17年度(決算)					平成18年度(予算)										
	事業費	1,534千円	財源内訳			事業費	1,580千円	財源内訳								
			国・県補助金等	—				国・県補助金等	—							
			市債	—				市債	—							
			その他(使用料等)	—				その他(使用料等)	—							
			一般財源(市税等)	1,534千円				一般財源(市税等)	1,580千円							
	投入人員	0.60人	⇒年間を通じてこの事業に投入される人的資源を概算により算出しています。算式で表すと次のようになります。 =担当課職員数×(当該事業の仕事量÷課の全仕事量)			投入人員	0.60人	⇒年間を通じてこの事業に投入される人的資源を概算により算出しています。算式で表すと次のようになります。 =担当課職員数×(当該事業の仕事量÷課の全仕事量)								
	人件費	5,140千円	⇒年間1人あたり平均人件費に投入人員をかけて積算したものです。			人件費	5,140千円	⇒年間1人あたり平均人件費に投入人員をかけて積算したものです。								
経費合計	6,674千円					経費合計	6,720千円									
活動指標	指標名(単位)	男女共同参画計画項目中、着手されている項目数の割合（％）					計画と実績	年度 区分	H17年度	H18年度						
	意味・算式等	着手済み項目数／計画項目数（H17は旧計画、H18以降は新計画上の数値）						計画値	100	60						
								実績値	91							